

里山に託す私たちの未来

## 第5回 里山フェスティバル「里山シンポジウム」

かつて里山は、私たちの生活・生業を支えるとともに、多くの生きもの命のゆりかごでもありました。しかし今、里山は大きな危機に瀕しています。豊かな里山をこどもたちの未来につなげるため、今回は、命のにぎわい(生物多様性)の視点から里山を考えます。

2008年テーマ

いのち

# 里山と生命の にぎわい

全体会 2008年5月18日 日 10時半～17時

会場 東京情報大学メディアホール

分科会報告

記念講演

岩槻邦男氏(兵庫県立人と自然の博物館館長)

パネルディスカッション

農林業従事者

ケビン・ショート氏(東京情報大学環境情報学科教授)

堂本暁子氏(千葉県知事)ほか

デザイン・イラスト:松下優子  
テーマ題字:倉島貴浩(ワークホーム里山の仲間たち)

主催 里山シンポジウム実行委員会、千葉県、千葉市、東京情報大学  
(社)千葉県緑化推進委員会、ちば里山センター